（記載上の注意）

1　１株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。

2　上記の他、株式会社国際協力銀行及びその子会社等の損益の状態を正確に判断するために必要な事項を注記すること。

3　「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、非経常的な利益又は損失の金額を記載すること。ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。

4　連結損益及び包括利益計算書を初めて記載した年度においては、その直前の年度におけるその他の包括利益及びその内訳項目並びに包括利益及びその内訳項目の金額を注記すること。

5　法令等に基づき、又は株式会社国際協力銀行及びその子会社等の包括利益の状態を明らかにするために必要があるときは、この様式に掲げる科目を細分し又はこの様式に掲げる科目以外の科目を設け、その性質に応じて適切な名称を付し、適切な場所に記載すること。

6　総括科目及びその金額は、ゴシック式活字等識別しやすい方法により記載すること。

7　その他の包括利益の内訳項目は、税効果を控除した後の金額で表示すること。ただし、各内訳項目を税効果を控除する前の金額で表示して、それらに関連する税効果の金額を一括して加減する方法で記載することが出来る。いずれの場合も、その他の包括利益の各内訳項目別の税効果の金額を注記すること。

8　当期純利益金額又は当期純損失金額を構成する項目のうち、当連結会計年度以前にその他の包括利益に含まれていた金額は、組替調整額として、その他の包括利益の内訳項目ごとに注記すること。この注記は、上記７の注記と合わせて記載することができる。

第３号様式

第　期（　年　月　日から
　年　月　日まで）連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

科目	金額
株主資本	
資本金	
当期首残高	×××
当期変動額	
新株の発行	×××
……	×××
当期変動額合計	×××
当期末残高	×××
資本剰余金	
当期首残高	×××
当期変動額	
新株の発行	×××
……	×××
当期変動額合計	×××
当期末残高	×××
利益剰余金	
当期首残高	×××
当期変動額	
国庫納付	△×××
剰余金の配当	△×××
当期純利益	×××
……	×××
当期変動額合計	×××
当期末残高	×××
株主資本合計	
当期首残高	×××
当期変動額	
新株の発行	×××
国庫納付	△×××
剰余金の配当	△×××
当期純利益	×××
……	×××
当期変動額合計	×××
当期末残高	×××
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	
当期首残高	×××
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	×××
当期変動額合計	×××
当期末残高	×××